

2026年2月17日

お客様およびお取引先様各位

水野産業株式会社

メールサービス不正アクセス事案に関するご報告とお詫び

平素より当社をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

このたび、当社がメールサービスとして利用しております TOKAI コミュニケーションズ社の「OneOffice」におきまして、第三者による不正アクセスが発生し、当社宛に送信いただいたメール情報の一部について、外部から閲覧された可能性がある事象が判明いたしました。

本件につきましては、当該サービスの運用を委託している TOKAI コミュニケーションズ社が外部専門機関と連携のうえ調査を実施しており、現時点で判明している内容について、下記のとおりご報告申し上げます。

なお、影響の可能性が確認されたお客様に対しては個別にご連絡を差し上げております。お客様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

1. 経緯

当社が利用するメールサービスのシステムの運用を委託していた委託先ベンダから、不正アクセスの疑いを検知し、調査の結果、サーバ機器の脆弱性が悪用され、情報が外部から閲覧された可能性がある旨の報告を受けました。その経緯は次のとおりです。

- ・ 初動調査により、第三者による不正アクセスとみられる痕跡を確認
- ・ TOKAI コミュニケーションズ社および外部専門機関にて影響範囲および原因調査を開始
- ・ 2025年12月8日 個人情報保護委員会へ相談開始
- ・ 2025年12月18日 警察へ報告
- ・ 外部専門機関の調査により、当時未公表であった脆弱性を悪用した不正アクセスであることを確認
- ・ 2026年1月22日 不正アクセス範囲が判明
- ・ 2026年1月27日 当社が TOKAI コミュニケーションズ社より正式報告を受領

2. 個人情報の漏えいの可能性の状況

(1)原因

TOKAI コミュニケーションズ社が管理するメールサービスのサーバ機器の脆弱性を悪用し、第三者による不正アクセスが行われたことが原因と考えられます。なお、2026年1月15日にサーバ機器の提供ベンダであるシスコシステムズ合同会社が修正済みソフトウェアを公開しており、TOKAI コミュニケーションズ社において復旧作業を進めております。

※Cisco Secure Email Gateway および Cisco Secure Email & Web Manager に対するサイバー攻撃に関するレポート

https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/docs/csa/2025/cisco-sa-sma-attack-N9bf4.html

(2)個人情報の漏えいの可能性があるお客様

第三者に閲覧された可能性のある情報は以下のとおりです。

- ・2025年11月11日から2025年12月7日の間に当社が受信したメールのうち、迷惑メールと判定され、迷惑メール隔離サーバに保管されていたメール情報
(メールアドレス、件名、本文、添付ファイル等を含む)
- ・当社が当該メールサービスにおいてホワイトリスト/ブラックリストに登録していたメールアドレス
- ・当社が送信制御対象として登録していた一部メールアドレス

なお、現時点におきまして、本件に起因する個人情報の不正利用等の二次被害は確認されておりません。

3. お客様へのお願い

当社では、TOKAI コミュニケーションズ社と連携し、個人情報の不正利用防止に向けた監視強化および再発防止策を講じております。

誠に恐縮ではございますが、当社または関係者を装った不審な連絡や、身に覚えのないメール等には十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

本件により、お客様およびお取引先様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。